



会報

WEEKLY REPORT

2019-20 R.I.会長

マーク・ダニエル・マローニー
第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/松原 光一
副会長/南出 雅樹
幹事/荒木 樹

[四つのテスト] 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2986回 例会報告

2020.6.26

●例会日/金曜日〈12:30~13:30〉
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

- 点鐘 松原 光一 会長
- 開会宣言 松岡 真勝 SAA
- ロータリーソング (それこそロータリー)
- 会長挨拶 松原 光一 会長



みなさんこんばんは。

ついに最後の会長挨拶になりました。最後まで緊張しいは無くなりません。みんなから1年たったら慣れるから、と言われましたが、結局慣れずに終わってしまいます。最後は自分の事を話させていただきます。

高校卒業後の進路を「俺は陶芸家になる」という事にして、当時の担任を困らせて釧路の高校を卒業。結局、すったもんだあって、陶芸の道に進む事もなく、働かずにいたら、叔父から、「働け」と言われ、3つの職業(会社)が提案され、その中の一つに看板屋という職業がでてきました。父親が家具、建具職人でした、当時は炭鉱に働いていてバイトで職人を続けていました。そんな影響が、多少はあったと思うが、サラリーマンにはなりたくなかったので、看板屋がいい、となり叔父が薦めた看板屋さんを訪ねました。従業員を募集していたわけではなく、たまたま叔父が看板をたのんでいただけの理由でいったので、迷惑だったと思います。が、「うちでは、人は足りているから兄弟子のところに聞いてあげる」と、親切に聞いていただきまして。「兄弟子はいいといってるよ」といわれ、その兄弟子の看板屋が帯広のハヤカワ工芸社というところでした。18才!一人暮らしができる事で、二つ返事で帯広就職を決定。しかし、親戚や友達、知り合いは、一人もおらず、かなり寂しい思いをするハメなるとは、全く想像してませんでした。ハヤカワ工芸で5年働き、そのあと当時十勝ナンバーワンの看板屋の長谷川巧芸という会社に移り12年務め、合計17年。平成8年の1月1日をエポックの開業日として、独立、起業しました。自宅の前の空き地にプレハブを立てて、細々としたスタートでした。仕事は、会社ではなく、人で頼んでくれていた方々からいただいて結構忙しくしていました。当時、関口エレクトからいっぱい仕事をいただきました。改めてありがとうございます。

独立から1年後、十勝ナンバーワンの看板屋、長谷川巧芸が倒産しました。仕事を手伝っていたので、ちょっとだけひっかかりました。退社する時引き継いでいた長谷川巧芸の自分の担当だったクライアントから仕事がかかるようになりました。バブル末期で

はありましたが、ものすごく忙しくなっていました。

そして、バブルが弾けました。高級思考がガラッと変わり、安けりゃいいとなり、価格破壊がおこり安かろう!悪かろう!の仕事は、できないと自負していた!当社は、仕事がとれなくなりました。

そんな時当時、新生広告社の梅田支社長から、ロータリークラブに入らないか?とお誘いがありました。少しは、仕事になるかと、もろに営利目的で平成12年8月に入会しましたが、40歳の若造の新入会員に当時のメンバーが仕事をくれるわけがないと感じるのは時間はかかりませんでした。それでも、入会時は、合田さんが、分区代理、今のガバナー補佐で、IMを開催、5年後には、同じく合田ガバナーによるPETや地区大会、毎年の北クラブの例会イベントの横断幕など、仕事につながりました。

当時の例会場はグランドホテル、入会時、知り合いは、推薦者の梅田さんと関口好文さんの二人しかいませんでした。会員数は90人近くで、めざせ100人の時代でした。

その後、帯広に来た時には、1人も知り合いがいなかったのが、ロータリーの仲間だけでも数百人の方と出会う事になりました。ましてや、看板業界内だけでは出会う事のできない方々です。入会時は、そうそうたるメンバーに緊張していましたが、基本的に、年齢などは関係なく、バッチ一つで肩を並べられる事にロータリーの凄さを感じました。

それから途中に半年間の休会を含み、20年が経ち、13年目には幹事、そして18年目に会長。まさか、自分が会長になる日が来る事があるなんて入会時に夢にも思いもしませんでした。

昨年の7月に白井会長のあと会長として、「試行」~ちょっと、やってみよう!~と、会長方針のタイトルとして掲げ、意気揚々と1年間を行動する予定ではあったのですが、記録にも記憶にも残ってしまう、令和初の会長!コロナの時の会長!というレッテルが貼られてしまいました。3ヶ月、計12回の例会が中止になり、挨拶を考えなくて、ラッキーと思っていたのは最初だけで、収束の気配すらたたく、ましてや全国的に緊急事態宣言が出され、北クラブからは感染者が出ない事を、切に願ひ。また、いつ例会を再開させたらいいのだろうと葛藤する憂鬱な日々でした。まだ収束には至ってはおりませんが、最後の1ヶ月、いつも通りとはいってませんが例会を再



開できた事は、本当に良かったと思います。

パークゴルフやローターアクトの地区大会、45周年ができなかったことは残念でしたが、結果はどうかあれ、年頭に掲げていた事は、あらたかできたこと、特に7クラブ合同例会と北クラブの冠の「ちびっこアイスホッケー大会」が開催でき、終わったあとの、コロナだったので、それだけは、救われました。

また、私と同じ歳で今年還暦を迎えるはずだった仁科会員がご逝去された事は、本当に悲しく残念でなりません。北クラブ内で35年会を作ろうと言っていたんですが、京谷さん、菊地さんそして仁科さん、35年が3名もへり、残念ですが、叶いそうもありません。

波乱の中 不完全燃焼ではありますが一年が過ぎ、終わる事ができます。荒木幹事には、無理ばかり言っていました。南出副会長には、代わりの挨拶をしていただき両氏には、本当に感謝しています。

最後に理事役員の皆様、そして会員各位のご協力に心より感謝申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。

以上をもって、最後の会長挨拶とさせていただきます。

一年間ご静聴ありがとうございました。

■会務報告 荒木 樹 幹事
7月以降の例会も短縮例会を予定しております。出欠をその都度取らせていただきますので、ご協力よろしくお願いします。

- ニコニコボックス 南出 雅樹 副会長
- | | |
|----------|----------|
| 阿部 直之 会員 | 荒木 樹 会員 |
| 石岡 幸雄 会員 | 石割 昭浩 会員 |
| 上野 浩二 会員 | 及川 悟 会員 |
| 工藤 一則 会員 | 窪田 篤弘 会員 |
| 齊藤 政樹 会員 | 坂井 力 会員 |
| 佐藤 三幹 会員 | 柴田 隆視 会員 |
| 鈴木 正孝 会員 | 関口 亘 会員 |
| 曾我 浩昌 会員 | 高田 勝基 会員 |
| 武市 聖 会員 | 竹田 晴司 会員 |
| 土田 拓 会員 | 中島 慎也 会員 |
| 畠山 美和 会員 | 林 学 会員 |
| 深井 弘美 会員 | 細川 吉博 会員 |
| 松岡 真勝 会員 | 松原 光一 会員 |
| 前田 修一 会員 | 南出 雅樹 会員 |
| 矢戸 雅英 会員 | 山本 淳 会員 |

■退会する2名の方よりご挨拶

 坂井 力 会員
平成20年に入会させていただき、12年間大変お世話になりました。昨年は、世界大会に参加させていただき、

まったく違った文化を目の当たりし参考になりました。

今後は皆様との絆を大切にさせていただき、ロータリーの奉仕の精神を肝に銘じて残りの人生を健康に気を付けて頑張りたいと思います。

また、どこかでお会いすると思いますが、今後ともよろしく願いいたします。

半谷 力 会員

 皆様、こんばんは。
短い間でしたが、色々勉強させていただきましてありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響で4か月ほど、お仕事

ができない状態が続きました。

現在もスタッフは週休4日です。月曜日から道民割が始まりますが、回復までに4~5年かかると思います。

ですので、本業の方に集中させていただきたく思います。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいた

します。

ありがとうございました。

■プログラム 曾我 浩昌 親睦家族委員長

【年度末最終夜間例会】



■次週のプログラム予定

「会長・副会長・監事就任挨拶」(理事・役員)

■閉会宣言 松岡 真勝 SAA

■点鐘 松原 光一 会長

例会案内

- | | | |
|----------------------|------------------------|----------------------|
| 〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 | 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド | 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21 |
| 帯広南RC:北海道ホテル | 上士幌RC:川村福祉会館 | 清水RC:清水町中央公民館 |
| 〈火曜日〉 芽室RC:めむろ一どセミナー | 音更RC:ハビオ木野 | 帯広西RC:北海道ホテル |
| 帯広東RC:ホテル日航ノースランド | | |

■出席報告/及川 悟 出席委員長

会員数	計算に用いる 会 員 数	ホームクラブ 出 席 数	メークアップ	欠 席	出席率
					67.1%